

件 名	「堺市インバウンド振興研究会」の設置について												
経 過 ・ 現 状 政 策 課 題	<p>【経過】 平成 17 年 4 月 「観光部」設置 (平成 17 年 4 月市長公室 平成 19 年 4 月産業振興局) 平成 18 年 9 月 「堺市文化観光再生戦略プラン」策定</p> <p>【現状・課題】 堺市では、観光部が設置されて 5 年が経過し、「堺市文化観光再生戦略プラン」に基づく各種施策の推進により国内観光客が右肩上がり増加している一方、さらなる堺観光の発展のためには、成長著しいアジア諸国からのインバウンド誘致等が不可欠の課題となっている。</p> <p>〔堺市観光ビジター数〕</p> <table border="1" data-bbox="459 896 1401 1081"> <thead> <tr> <th>H17 年度</th> <th>H18 年度</th> <th>H19 年度</th> <th>H20 年度</th> <th>H21 年度</th> <th>H17 年度 と H21 年度 の比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>463.7 万人</td> <td>537.7 万人 (116.0)</td> <td>615.0 万人 (114.4)</td> <td>616.9 万人 (100.3)</td> <td>656.4 万人 (106.4)</td> <td>141.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">出所：平成 21 年度堺市ビジター実態調査 注：() 内は前回調査比</p> <p>国では、観光立国・地域活性化戦略が新成長戦略の 6 つの柱の 1 つに選定され、「2020 年初めまでに訪日外国人を 2,500 万人にする」との目標に向けて、ビジット・ジャパン事業や中国人観光ビザの中間層への拡大等、インバウンド振興に係る施策が強力で推進されている。</p>	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H17 年度 と H21 年度 の比較	463.7 万人	537.7 万人 (116.0)	615.0 万人 (114.4)	616.9 万人 (100.3)	656.4 万人 (106.4)	141.5%
H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H17 年度 と H21 年度 の比較								
463.7 万人	537.7 万人 (116.0)	615.0 万人 (114.4)	616.9 万人 (100.3)	656.4 万人 (106.4)	141.5%								
対 応 方 針 今 後 の 取 組 (案)	<p>【対応方針】 堺市へのインバウンドの誘致、滞在型観光の促進、及び地域・経済の活性化等を総合的に推進するため、「堺市インバウンド振興研究会()」を設置する。本研究会において、堺市のインバウンド振興に向けた具体的施策の検討を行い、「(仮称)堺市インバウンド振興プラン」をとりまとめる。</p> <p>「堺市インバウンド振興研究会」委員(敬称略・50音順)： <ul style="list-style-type: none"> ・アサ・プルカサ(ガルーダ・インドネシア航空 大阪支店長) ・坂上 英彦(京都嵯峨芸術大学 芸術学部観光デザイン学科教授) ・西村 紘一(Prime Travel & Tour 代表取締役社長、YOKOSO! JAPAN 大使) ・毛 丹青(神戸国際大学教授、作家、YOKOSO! JAPAN 大使) ・吉田 順一(大阪府立大学 観光産業戦略研究所教授)[座長] ・李 容叔(株式会社リンカイ 代表取締役社長、YOKOSO! JAPAN 大使) ・ベトナムの観光市場精通者(最終調整中) </p>												

	<p>【検討内容】</p> <p>堺市におけるインバウンド振興の基本戦略 (目指すべき姿と数値目標の設定、重点国・ターゲット層の設定等) 外客向け観光資源等の開発 (歴史・文化・産業等に係る観光資源の発掘、各国向け観光モデルルート の開発等) プロモーション活動の展開 (海外プロモーション・FAMトリップの実施、インターネット等の活用等) インバウンド受入体制の整備 (観光マップ・サイン等の多言語化、外客向け観光ガイドの育成等) 等</p> <p>【スケジュール】</p> <p>第1回研究会開催 (平成22年11月24日(水)10:00~12:00) ・研究会の設置趣旨、堺市の観光行政等に係る説明 ・堺市のインバウンド振興施策に対する意見聴取</p> <p>第2回研究会開催 (平成23年2月頃) ・「(仮称)堺市インバウンド振興プラン」に係る議論1 ・「(仮称)堺市インバウンド振興プラン」中間とりまとめ (短期的施策を中心に23年度の取り組みに反映)</p> <p>第3回研究会開催 (平成23年7月頃) ・「(仮称)堺市インバウンド振興プラン」に係る議論2 ・平成24年度・堺市インバウンド振興施策に対する意見聴取</p> <p>第4回研究会開催 (平成23年10月頃) ・「(仮称)堺市インバウンド振興プラン」最終とりまとめ (平成24年度予算に反映)</p>
効果の想定	現在の観光ビジター656万人 1,000万人実現への寄与
関係局との政策連携	市長公室、財政局、市民人権局、建築都市局 など 庁内関係部局との連携